



学校だより

めざす学校像<安心して過ごせる学校>『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

鈴鹿市立加佐登小学校
電話 059-378-0063
FAX 共用 059-378-0006
校長 山中 喜宏
https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

加小っ子だより

令和5年11月7日 No.19

11月に入っても日中の気温が例年に比べると高く、朝夕との寒暖差がとても大きいです。体温調節が難しいため、体調管理にはさらなる注意が必要です。

今回の加小っ子だよりでは、修学旅行の様子やこれまでの各学年の授業の様子などをお伝えします。

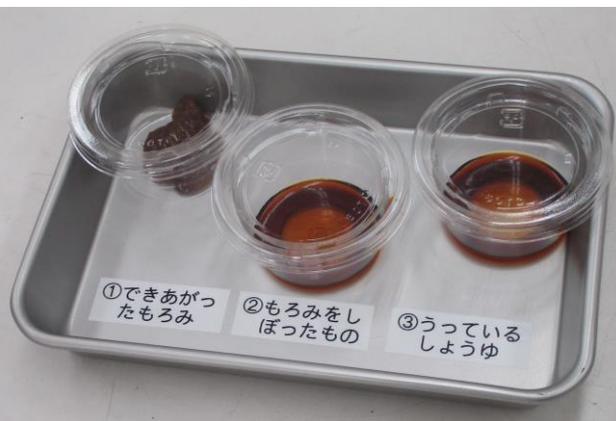


しょうゆはどうやってできるのかな？

10月31日に3年生の総合的な学習で出前授業「しょうゆ博士から学ぶ」と題して、しょうゆができるまでについて教えていただきました。

しょうゆは、大豆、小麦、塩に麹菌を混ぜて諸味を作ること。2~3か月で酵母の作用により発酵してくる。仕込んで6か月後に、諸味を絞ってしょうゆになることを学びました。

子どもたちは、しょうゆのにおいをかいで300種類のにおい成分を体感してみたり、諸味、しぼりたてのしょうゆ、スーパーなどで売っているしょうゆの3つ味をくらべて、違いを実感していました。



10月24日 No.17でも紹介しましたが、国語の授業で「すがたをかえる大豆」を学習します。すがたをかえる大豆を授業でやる前に体験でき、国語での学びがさらに深まることと思います。

思い出に残る修学旅行になりました

11月1日(水)・2日(木)の両日、素晴らしい秋晴れの中、6年生が楽しみにしていた京都・奈良方面に修学旅行に行きました。充実した2日間で、京都・奈良の歴史、文化の学習だけでなく、班別活動などで寝食を共にする中で、なかまのいい面を見ることができたり、みんなで活動することの大切さに気付いたりできたことと思います。

前日までの準備等、保護者の皆様にもご協力いただいたことで無事に修学旅行を終えることができました。本当にありがとうございました。

<行程>

○11月1日(水)

学校発 ⇒ 慈照寺銀閣 ⇒ 鹿苑寺金閣 ⇒ 京都市内班別行動 ⇒ 清水寺 ⇒ 旅館

○11月2日(木)

旅館 ⇒ 二条城 ⇒ 体験活動 ⇒ 奈良公園班別行動 ⇒ 東大寺 ⇒ 学校着

1日目は京都での活動となりました。

銀閣と金閣のどちらも見学し、銀閣の”わび”、”さび”と金閣のきらびやかさの両方を実感しました。昼食後に、現地ガイドさんと一緒に京都市内の寺院などを班別で見学しました。くわしい解説も聞きながらより深く見学することができ、寺院の雰囲気や現在の文化などに触れることができました。修学旅行生や外国人観光客でごった返していた京都市内でしたが、迷子になることもなく、すべての班が時間通りに集合場所に到着することができました。

清水寺では、舞台からだけでなく、舞台の下から見上げることでその大きさを実感できました。清水坂は修学旅行生や観光客で自分の意志では歩けないくらい人がいましたが、お土産を買うことができました。



その後、旅館では、夕食と友だちとのおしゃべりを堪能しました。

体調を大きく崩した児童もなく、1日目の活動は無事に終了しました。



2日目は、京都での活動後、バスで奈良へ移動しての活動となりました。

二条城では、鶯張りの音の鳴る仕組みをガイドさんに説明していただき、床板が特殊な釘で留められているところを見学しました。その後、建物の中に入り、廊下を歩くと本当に”キュツ、キュツ”と音がし、音を実感することができました。

次に丸益西村屋にて、友禅染の体験活動を行いました。

染め体験では、染め方の説明を受けた後、いろいろなデザインの絵柄を自分で選んで、思い思いに色付けをしていきました。たくさんの絵柄を選び、染めていました。

染め体験が終わった後、バスで奈良へ移動しました。バスの中では出発前に考えてきたバスレクを楽しんでいました。

奈良では昼食後、東大寺周辺を班別で行動しました。東大寺周辺の建築物を見学したり、鹿にえさをあげたり、お土産を買ったりしながら、地図を見てなかまと協力して集合場所まで移動しました。集合後、東大寺を見学しました。大仏殿を間近で見た後、大仏殿の中に入って大仏を下から見上げることでその大きさを実感し、驚きを隠せない様子でした。

その後、バスで移動し、学校に到着しました。

体育館での到着式では、実行委員のみんなをはじめ、修学旅行に行くにあたり、様々な人に支えられ、無事終わることができたことにみんな感謝し、修学旅行の全行程を終えました。

